

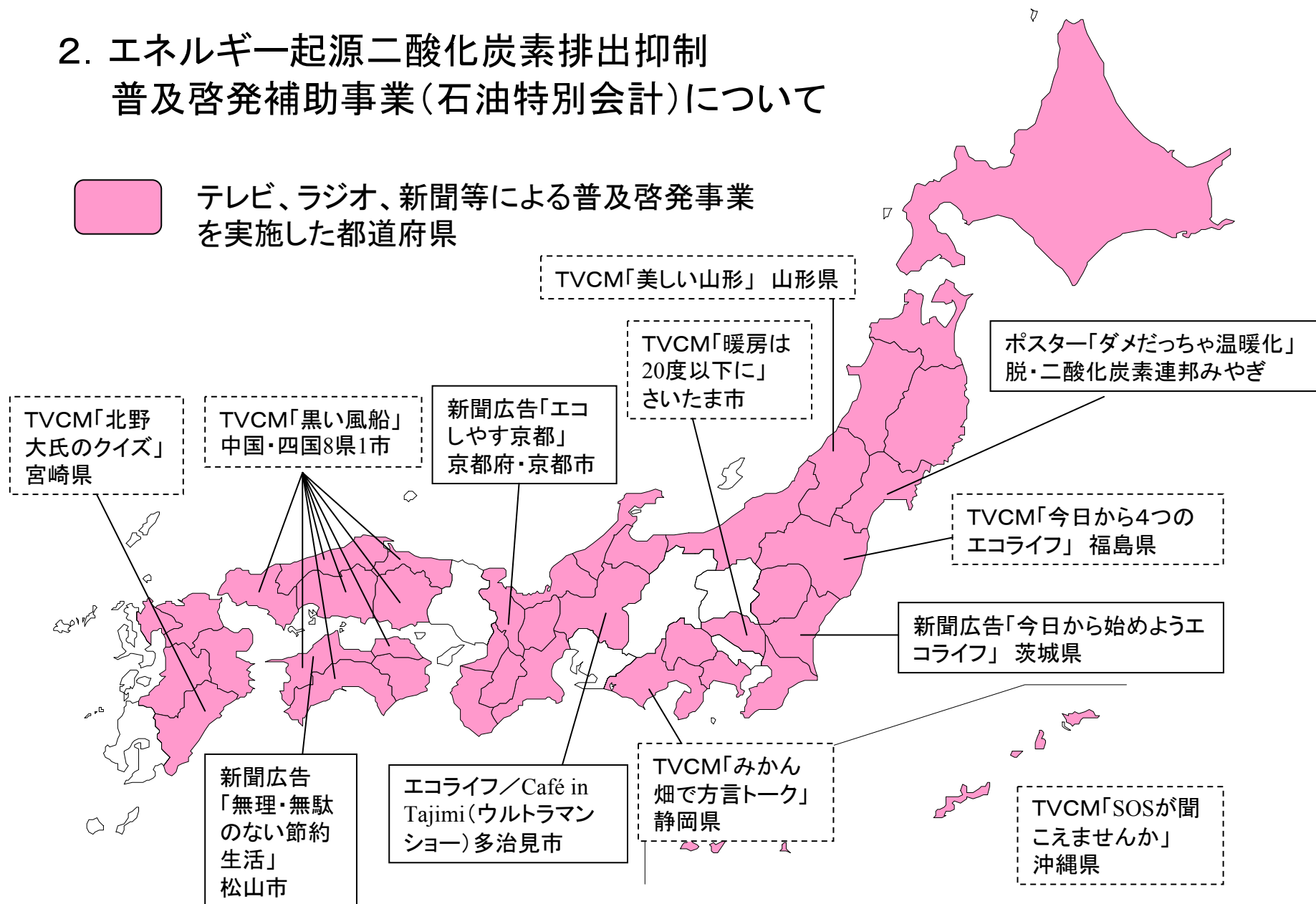
普及啓発に関する取組について

1. 環境省「環のくらし応援団メンバー」モーニング娘。主演
2004年ミュージカル「HELP！！熱っちい地球を冷ますんだっ。」
2. エネルギー起源二酸化炭素排出抑制普及啓発補助事業について
3. 地球温暖化防止活動推進員等に対する研修事業実施状況について
4. 12月の地球温暖化防止月間における普及啓発活動結果について
5. インターネットによる情報発信について

2. エネルギー起源二酸化炭素排出抑制 普及啓発補助事業(石油特別会計)について



テレビ、ラジオ、新聞等による普及啓発事業
を実施した都道府県



エネルギー起源二酸化炭素排出抑制普及啓発補助事業について

都道府県名	事業内容	普及ポイント
北海道	新聞、リーフレット、HPによる情報発信、シンポジウム・基調講演、スローライフのアイデア募集	伝統的な北国の知恵を生かした温暖化対策について紹介
札幌市	新エネ導入計画についてのアイデアを市民から募集(HP、広報誌)	新エネ導入の調査・検討を行い、その結果を市民に広報
青森県	人気キャラクターを使い地方TV・ラジオ、地元新聞で普及啓発、ラッピングバスの運行	アイドリングストップを中心とした温暖化対策について紹介
岩手県	TVでの特番放送	小学低学年をターゲットとする放映により、親世代への波及効果も期待
岩手県湯田町	温暖化対策ゲームCD-ROM、温暖化防止カレンダー配付	小学生を対象にCO2削減の必要性を普及啓発
岩手県陸前高田市	地元新聞でのCM、温暖化防止リーフレットの配付	県民の地球温暖化に対する意識の向上を図る
秋田県	TV、ラジオ、新聞でのCM	家庭でできる温暖化対策の実践とセンター設立をアピール
宮城県	TV、新聞でのCM	県民だけでなく、温泉街・商店街のCO2削減を普及啓発
仙台市	ラッピングバスの運行、市内大型スクリーンやバス車内でのDVD放映、新聞・タウン情報誌でのCM	地域協議会の率先活動を複数の媒体で広報し、温暖化対策への必要性を普及啓発
山形県	TVフォーラムの放送、TV・ラジオでのCM、巡回パネル展	多様な媒体を活用して、わかりやすく温暖化問題を普及啓発
福島県	TV・地元新聞でのCM	県内CO2排出量増加を認識させ、家庭での取組を促進

都道府県名	事業内容	普及ポイント
茨城県	新聞・ラジオでのCM、温暖化防止フェアの開催	県事業と連携した普及活動
古河市	啓発パンフの全戸配付、TVでのCM、パネル展示、公共施設での啓発ビデオ放映、体験型イベントの開催	世代に応じた普及啓発
栃木県	新聞・ラジオでのCM、FMでラジオキャンペーン、普及啓発演劇の公演、地球環境フェアの開催	地域協議会発足の周知を図り、実践的活動を推進
山梨県	TVでの特番、シンポジウム開催、地元新聞・TV・ラジオでのCM	推進計画策定を控え、県民の温暖化対策意識向上を図る
さいたま市	TV・ラジオ・新聞・タウン情報誌でのCM	地球温暖化問題を理解させ、代エネ・省エネを中心に普及啓発
千葉県	新聞・TV・ラジオでのCM、シンポジウムの開催	省エネに関する家庭での取組等を紹介
東京都	HP・広報誌・パンフでの情報発信	事業所の温暖化対策について紹介
世田谷区	ラッピングバス、ラッピングトレイン、HPでの情報発信	「エコライフ実践活動」を紹介し、参加を促しCO2削減を図る
墨田区	ケーブルTVでの特番、パンフによる情報発信	区民意識調査を実施、促進したい取組内容を冊子とし、全戸配布
神奈川県	新聞でのCM	「新アジェンダ21かながわ(仮称)」の認知度アップを図る
逗子市	新聞・タウン情報誌でのCM	エネルギーの効率的利用と地球温暖化の防止に関する普及啓発
川崎市	ケーブルTVでの特番、新聞でのCM、環境フォーラムの開催	県民・学校・事業者が一体となった普及啓発



都道府県名	事業内容	普及ポイント
横浜市	小中学校でのソーラーパネルを利用した研究コンテスト、TVでの特番	小中学生を対象に普及活動
飯田市	TV・ラジオでの特番、TV・ラジオでのCM	メディアミックスによる普及啓発の相乗効果を図る
新潟県	新聞・TV・ラジオでのCM、TVでの特番	家庭で取り組めるメニューを紹介しCO2削減を図る
富山県	講演・意見交換会の開催、新聞でのCM、パンフでの情報発信	地球温暖化対策推進計画を策定し、広報
石川県	TV・ラジオでのCM	温暖化対策としてエコドライブの推進を図る
福井県	新聞・TV・ラジオでのCM、TVでの特番、環境フェア・シンポジウム開催	県民に省エネに配慮した生活を送るよう意識の醸成を図る
静岡県	新聞・TV・ラジオでのCM	一人ひとりの具体的な取組の必要性を示し、取組への呼びかけを実施
名古屋市	TVでのCM、グリーン購入キャンペーンの実施	グリーン購入によるCO2排出抑制を図る
岐阜県	TVでの特番、新聞・ラジオでのCM、ラッピングバス	「もったいない・ぎふ県民運動」の趣旨を普及
三重県	シンポジウムの開催、TVでの特番	県民・事業者・行政の連携による温暖化対策の必要性をアピール
滋賀県	TVでの特番、新聞でのCM	県民・事業者に温暖化対策の認識と自主的な取組を促進
京都府	新聞・TV・ラジオ・タウン情報誌でのCM、地下鉄・JRの中吊広告	京都市と連携して実施することで大きな普及啓発効果を図る

都道府県名	事業内容	普及ポイント
京都市	新聞・TV・ラジオ・タウン情報誌でのCM、地下鉄・JRの中吊広告	新たな支出と手間をかけない対策市民に周知し、CO2削減を図る
奈良県	TVでの特番、新聞・タウン情報誌でのCM	県民に日々の生活と温暖化の関係を理解させ、省エネ行動の促進を図る
大阪府	ラジオ番組	家庭やオフィスでできる温暖化防止対策を呼びかけ
和歌山県	新聞・TV・ラジオでのCM	家庭・子供・事業所それぞれの実践を促すような普及啓発
神戸市	新聞・TV・ラジオでのCM、エコフェスタの開催・TVでの放映	訴求対象にあわせたマスコミ媒体を使い身近な問題としての理解を促す
鳥取県	TV・新聞でのCM	中国四国8県1市での協同事業(黒い風船のCM等)を実施
島根県	TV・新聞でのCM	中国四国8県1市での協同事業(黒い風船のCM等)を実施
岡山県	TV・新聞でのCM	中国四国8県1市での協同事業(黒い風船のCM等)を実施
広島県	TV・新聞でのCM	中国四国8県1市での協同事業(黒い風船のCM等)を実施
広島市	TV・新聞でのCM	中国四国8県1市での協同事業(黒い風船のCM等)を実施
山口県	TV・新聞でのCM	中国四国8県1市での協同事業(黒い風船のCM等)を実施
香川県	TV・新聞でのCM	中国四国8県1市での協同事業(黒い風船のCM等)を実施

都道府県名	事業内容	普及ポイント
愛媛県	TV・新聞でのCM	中国四国8県1市での協同事業(黒い風船のCM等)を実施
高知県	TV・新聞でのCM	中国四国8県1市での協同事業(黒い風船のCM等)を実施
徳島県	新聞でのCM、省エネ住宅見学、ストップ温暖化ミュージカル	県民・行政・企業が一体となって普及啓発
松山市	TV・ラジオ・新聞・タウン情報誌でのCM	訴求対象にあわせたマスコミ媒体を使い身近な問題としての理解を促す
広島県因島市	啓発パンフレット全世帯配付	小中学生を対象に普及啓発
福岡県	TV・新聞でのCM	センター指定の広報と併せた普及啓発
筑後市	新聞・TVでのCM、環境フェスタの開催	身近な取組を紹介し、多くの人にも実践してもらい、地域協議会設立を図る
北九州市	HPでの情報発信	対策技術導入計画の策定を行い、この計画を広報
福岡市	タウン情報誌でのCM、市中心部の大型ビジョンで広報ビデオ放映	訴求対象にあわせたマスコミ媒体を使い身近な問題としての理解を促す
佐賀県	TV・ラジオ・新聞でのCM、リレー方式のラジオ番組放送	県民の身近な取組の促進と、県民・事業者・行政一体化した取組を推進
熊本県	新聞でのCM、TV・ラジオでの特番、環境フェアの開催	個人の家庭での温暖化防止取組を促進
熊本市	TVでの特番、タウン情報誌でのCM	家庭での省エネを普及啓発

都道府県名	事業内容	普及ポイント
佐世保市	TVでの特番	小中学生と主婦層をターゲットにTV番組作成し、その番組のビデオを学校に配布及び一般貸出し
大分県	新聞でのCM、TVでの特番	「環境家族」の登録・取組実施により、家庭における身近な地球温暖化対策を促進
宮崎県	TVでのCM、ラッピングバス	地球温暖化による影響を示し危機意識を高めるとともに、具体的実践例を挙げ行動を促進
沖縄県	新聞・TV・ラジオでのCM	温室効果ガス排出実態を示し、県民に対策の重要性を周知

3. 地球温暖化防止活動推進員等に対する 研修事業(石油特別会計)実施状況

-  都道府県センターによる地球温暖化防止活動推進員等
に対する研修事業実施都道府県
-  全国センターによる地球温暖化防止活動推進員等
に対する研修事業実施都道府県



地球温暖化防止活動推進員等に対する研修事業実施状況

①都道府県センターによる研修事業

都道府県センター名	事業実施者	研修対象者	のべ参加人数	研修の内容
北海道地球温暖化防止活動推進センター	(財)北海道環境財団	推進員28名含む40名程度	約70人	推進員に期待される役割についての意見交換等をとおして、それぞれの使命の再確認をし、自発的な活動を促進する。他者にメッセージを伝える手法等、推進員活動に必要なスキルを学習する。推進員間及び推進員と支庁スタッフの間に顔の見える関係を作り、情報交流を促進する。
宮城県地球温暖化防止活動推進センター	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク	推進員委嘱予定者50名程度	約200人	地球温暖化防止問題に関する基礎的な知識の習得のための講義、具体的な削減対策を助言できるようになるための実地研修、新エネ・省エネについての最新情報が収集・体験できる施設等の見学会を実施する。
栃木県地球温暖化防止活動推進センター	(財)栃木県環境技術協会	推進員46名および委嘱予定者50名程度	約200人	地球温暖化の現状、温暖化対策の必要性、国内制度・国際交渉の経緯、都道府県センターの活動と推進員の職務、住まいの省エネルギー化、ライフスタイルの見直し、自然エネルギー利用の現状と将来、電気機器の省エネ対策、自動車産業における省エネ・低公害車の開発の現状と将来等について講義を行う。推進員の活動事例の紹介、温暖化診断の仕組みと模擬診断の実施等の実践的な研修も行う。
千葉県地球温暖化防止活動推進センター	(財)千葉県環境財団	推進員261名	約600人	地球温暖化の現状、温暖化対策の基礎知識についての講義を実施する。また、推進員として効果的な啓発活動を行う為、また、コミュニケーション能力の訓練として、県民に対し温暖化に関する街頭アンケートを実施する。アンケートの結果を踏まえ、地域特性を考慮した具体的な普及啓発の計画を作成するため、地域ごとに推進員が集まりワークショップ形式で検討・立案を行う。
神奈川県地球温暖化防止活動推進センター	NPO法人 かながわアジェンダ推進センター	推進員239名	約300人	地球温暖化防止問題に関する基礎的な知識を習得するための講義、具体的な削減対策を助言できるようになるための実践活動に必要な計測機器等の活用方法の習得を目的とした研修会を実施する。

都道府県センター名	事業実施者	研修対象者	のべ 参加人数	研修の内容
長野県地球温暖化防止活動推進センター	(社)長野県環境保全協会	推進員66名	約100人	地球温暖化の現状及び地球温暖化対策の重要性について一層の理解を深め、地域における団体や家庭の地球温暖化防止活動の活発化を図ることを目的に研修会を開催する。ワークショップ形式での課題研究も取り入れ、地域での効果的な温暖化対策について推進員相互の意見交換も行う。
滋賀県地球温暖化防止活動推進センター	(財)淡海環境財団	推進員88名	約80人	啓発用教材を使用した研修の仕方を習得するなど、推進員が実際に地域での普及啓発活動をする上で役に立つ実践的な研修を目的とする。電子テキストや実験器具、実験キットなど様々な研修資材を使用した研修の仕方について学ぶワークショップ形式での研修会を実施する。
京都府地球温暖化防止活動推進センター	NPO法人 京都地球温暖化防止府民会議	推進員84名	約250人	「ノウレッジ(知識)」、「スキル(技術)」、「アティテュード(態度)」の基本的な事項について学ぶため、温暖化の現状と対策の基礎知識を学ぶ、地域活動の実践例を知る、情報の伝え方(話の仕方)・ワークショップの組み立て方・実践活動の取り組み方・活動の仲間の作り方などを身につける、推進員同士の交流を深めることを目的とした研修を行う。

都道府県センター名	事業実施者	研修対象者	のべ 参加人数	研修の内容
大阪府地球温暖化 防止活動推進センター	(財)大阪府 みどり公社	推進員112名	約180人	「定電圧制御システムの効果と普及方策」を中心テーマとして研修事業を実施する。 (定電圧制御システムとは、一般家庭に電圧調整器を設置し電圧を制御することにより、CO2排出量を削減しようというシステムである。また、削減効果についても直接モニターでき、民生用として大量普及が期待できるシステムであるが、民生部門での検証例は未だない状態である。) 定電圧制御システムの実証試験を通じて推進員がその効果について検証するとともに、その普及方策やCO2削減対策について検討する研修事業を行う。
兵庫県地球温暖化 防止活動推進センター	(財)ひょうご 環境創造協会	推進員133名	約200人	様々なトレーニングプログラムをとおして、地球温暖化問題や対策の基本的な考え方の取得、地域での実践的取組の把握、推進員としての資質の向上を図る。 また、総合討論会等により、推進員お互いが情報交換をし、推進員全体のスキルアップにつなげる。
島根県地球温暖化 防止活動推進センター	(財)島根ふ れあい 環境財団21	推進員60名	約100人	県内全域の推進員が参加しての全体研修は、先進地事例(京都・大阪)の視察をかねて京都市で研修会を開催する。 地域別研修会は県内7箇所で開催し、それぞれの地域特性に応じた温暖化対策についての講義、意見交換会を実施する。
岡山県地球温暖化 防止活動推進センター	(財)岡山県 環境保全事 業団	推進員43名 および委嘱予 定者40名程 度	約150人	地域における温暖化の現状や防止対策の重要性を伝え、具体的な取組を促す手法等について、推進員自らが企画・実践できるようにするために必要なスキルの研修を行う。 研修会の事前に配付するワットアワーメーターを利用して、受講者各自の住宅での電力使用実態を把握させ、その結果を発表させるとともに、家庭における温暖化診断と普及啓発の手法について検討する。

都道府県センター名	事業実施者	研修対象者	のべ 参加人数	研修の内容
広島県地球温暖化防止活動推進センター	(財)広島県環境保健協会	推進員委嘱予定者40名程度	約150人	地球温暖化の現状、温暖化対策の必要性、推進員の役割、地域や学校などにおける温暖化対策の実例等の講義を行う。省エネ家電製品などの最新情報を提供するとともに、ワットアワーメーター、蛍光灯比較実験器、待機電流計を実際に使用して省エネ効果を測定する実践的な研修を行う。研修の成果を生かし、各自地域での実践活動を行い、その結果についてワークショップ形式で報告、意見交換を行う。
山口県地球温暖化防止活動推進センター	(財)山口県予防保健協会	推進員172名	約200人	地球温暖化に関する基礎的な内容及び推進員の活動に関する研修会と、地域での取り組み事例発表会を開催する。ワットアワーメーターを使用した温暖化対策診断を含む地球温暖化に関する専門的かつ実践的な内容の研修及び温暖化対策関連施設の見学を実施する。
大分県地球温暖化防止活動推進センター	NPO法人 緑の工房 ななぐらす	推進員81名	約80人	推進員の役割を認識してもらうとともに、その活動に必要な様々な手法を身につけるための研修会を行う。家電製品の効率的な使用による家庭での二酸化炭素排出量削減について、専門家を講師に招いての講義を実施する。

地球温暖化防止活動推進員等に対する研修事業実施状況

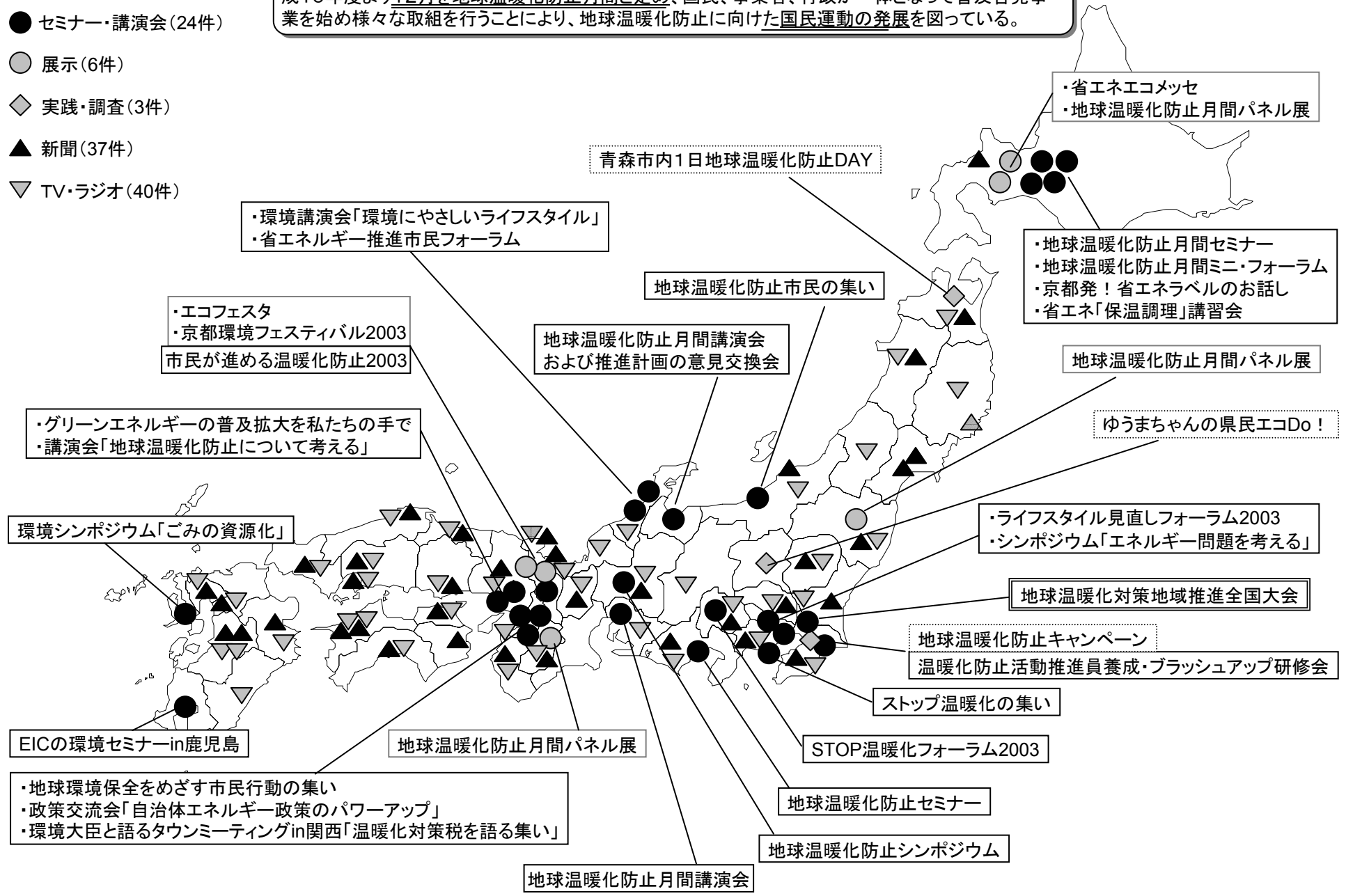
②全国センターによる研修事業

都道府県名	研修対象者	のべ 参加人数	研修の内容
青森県	推進員、あおもりアースレンジャー	約100名	地球温暖化に関する説明、温暖化税に関する説明を行う。
徳島県	推進員、市町村職員	約80名	地球温暖化の現状と対策について、ワークショップ(地域や家庭でできる地球温暖化対策)、温暖化税に関する説明を行う。
熊本県	推進員	約90名	地球温暖化の現状と対策について、ワークショップ(地域や家庭でできる地球温暖化対策について考えよう、地球温暖化防止のための啓発イベントを企画しよう、推進員活動が抱える問題と今後の活動について語り合おう)、意見交換会、施設見学(ごみの21分別視察、水俣市環境クリーンセンター、水俣病資料館、エコタウン)を行う。

4. 12月の地球温暖化防止月間における普及啓発活動結果について

平成9年12月に京都で開催された気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)を契機として、平成10年度より12月を地球温暖化防止月間と定め、国民、事業者、行政が一体となって普及啓発事業を始め様々な取組を行うことにより、地球温暖化防止に向けた国民運動の発展を図っている。

- セミナー・講演会 (24件)
- 展示 (6件)
- ◇ 実践・調査 (3件)
- ▲ 新聞 (37件)
- ▽ TV・ラジオ (40件)



・省エネエコメッセ
・地球温暖化防止月間パネル展

青森市内1日地球温暖化防止DAY

・環境講演会「環境にやさしいライフスタイル」
・省エネルギー推進市民フォーラム

・地球温暖化防止月間セミナー
・地球温暖化防止月間ミニ・フォーラム
・京都発！省エネラベルのお話し
・省エネ「保温調理」講習会

・エコフェスタ
・京都環境フェスティバル2003
市民が進める温暖化防止2003

地球温暖化防止市民の集い

地球温暖化防止月間講演会
および推進計画の意見交換会

地球温暖化防止月間パネル展

・グリーンエネルギーの普及拡大を私たちの手で
講演会「地球温暖化防止について考える」

ゆうまちゃんの県民エコDo!

環境シンポジウム「ごみの資源化」

・ライフスタイル見直しフォーラム2003
・シンポジウム「エネルギー問題を考える」

地球温暖化対策地域推進全国大会

地球温暖化防止キャンペーン
温暖化防止活動推進員養成・ブラッシュアップ研修会

EICの環境セミナーin鹿児島

地球温暖化防止月間パネル展

ストップ温暖化の集い

STOP温暖化フォーラム2003

・地球環境保全をめざす市民行動の集い
・政策交流会「自治体エネルギー政策のパワーアップ」
・環境大臣と語るタウンミーティングin関西「温暖化対策税を語る集い」

地球温暖化防止セミナー

地球温暖化防止シンポジウム

地球温暖化防止月間講演会

NGOや企業等が主催して行われた地球温暖化防止に関するイベント

主催	イベント名	内容
NPO法人 北海道グリーンファンド	地球温暖化に待った!「省エネエコメッセ」PART2	省エネエコメッセにおいて、省エネ・節電を促すグッズを展示。
北海道 (環境生活部環境室環境政策課)	地球温暖化防止月間セミナー	「森林と湿原の保全」と「身近な温暖化防止対策」についての2つの講演を企画。 会場内において地球温暖化防止に関するパネル展示を実施。
北海道 (環境生活部環境室環境政策課)	地球温暖化防止月間パネル展	来庁者をはじめ道民を対象に、地球温暖化防止に係る普及啓発を図るためのパネル展示を実施。
北海道地球温暖化防止活動推進センター	2003年地球温暖化防止月間ミニ・フォーラム ～「環境」で北海道を元気にできるか～	環境保全に貢献する産業による雇用創出や地域循環などの成功例にも学びながら、環境を切り口に北海道を元気にしていく可能性や、そのために必要となる視点、条件等を議論し、発信。
さっぽろ地球温暖化対策地域協議会	聞いて納得、見てお得!!京都発!省エネラベルのお話し	省エネラベルについて議論し、その情報を発信。
NPO法人 北海道グリーンファンド	お正月料理はこれで決まり!省エネ「保温調理」講習会	一年で最も「エネルギーを使う」季節に合った、地球にも家計にも負担の少ない調理法である「保温調理」の講習会を実施。
青森市 (環境部環境政策課環境企画係)	青森市内 1日地球温暖化防止DAY	12月17日(水)を、「青森市内、1日地球温暖化防止DAY」として、全市的にアンケート調査を実施。 「見ないときはテレビを消す」など、普段の暮らしの中でできる簡単な項目を12個用意し、「これまでもやっていたか」「今日やってみるつもりか」を○×で回答してもらい、それによってどれくらい1日で二酸化炭素の排出量を削減できるかを算出。
郡山市 (環境保全課)	地球温暖化防止月間パネル展	地球温暖化のしくみやその影響、対策などについてまとめたパネルを展示。

主催	イベント名	内容
地球環境を守る県民行動推進事務局(群馬県環境政策課内)	家族で実行しよう「ゆうまちゃんの県民エコDo!」	県民一人ひとりにワークブック「ゆうまちゃんの県民エコDo!」の活用を促進。 具体的には、家庭の電気・水道の使用量及び燃えるごみの排出量を調べ、自分たちの生活に起因している二酸化炭素の排出量を計算し、それを減らすための取組を家族で決め、家族の中で責任者を分担して実践。何もしない1週間と取組を実践した1週間を比較し、二酸化炭素を削減することを実感してもらうことで、日常生活の中に地球温暖化防止行動の定着を促進。
千葉県 NPO法人 環境カウンセラー千葉県協議会	千葉県地球温暖化防止活動推進員養成・ブラッシュアップ研修会	「地域温暖化防止活動推進員」の研修会において、実際の活動に生かせる内容を中心とする講習、各地の活動事例の報告、ディスカッションを実施。
千葉市 (環境調整課温暖化対策室)	千葉市地球温暖化防止キャンペーン	家庭での温暖化対策を普及するため、“ちば・エコファミリー(環境シェフ)”を募集し、1,700世帯以上が参加。報告されたデータを3か月ごとに集計するとともに、取組みを促進させるアドバイスなどを加えて報告。
ライフスタイル見直しフォーラム2003 実行委員会 (全国地球温暖化防止活動推進センター内)	ライフスタイル見直しフォーラム2003 変革のためのライフスタイル 地球の再生に向けて	全体フォーラムでは、「地域でつくる市民・企業・行政のパートナーシップ」をテーマにした討論会を開催。また、各団体による課題別フォーラムを開催。
東京都 (環境局都市地球環境部 計画調整課)	シンポジウム「エネルギー問題を考える」	地球温暖化対策の観点を加味し、エネルギー問題を生活者の視点から再度見直すヒントを提示。
神奈川県 かながわ地球環境保全推進会議 ストップ温暖化ネットワーク	ストップ温暖化のつどい	かながわ地球環境賞表彰式及び、記念講演「地球温暖化防止に向けた環境教育の展開」(環境文明21代表 加藤三郎氏)を実施。

主催	イベント名	内容
上越市 (産業環境部環境企画課)	地球温暖化防止市民の集い	公開出前講座(環境科学センター職員)及び環境漫才「笑いの中で考える環境問題」(出演 林家ライス・カレー子)を実施。また、展示としてはパネルをはじめ各種パンフ・チラシ等及び環境NPO活動の紹介。
富山県 (財)とやま環境財団	地球温暖化防止月間講演会 および富山県地球温暖化対策 推進計画の意見交換会	地球温暖化防止月間講演会は、安藤満氏が「地球温暖化の影響と対策についての視点」というテーマで講演。あわせて富山県地球温暖化対策推進計画の意見交換会、温暖化対策税についての説明会を実施。
羽咋市 (環境安全課)	環境講演会「環境にやさしいラ イフスタイル」	萩原なつ子氏(武蔵工業大学環境情報学部助教授)による講演を実施。
金沢市	省エネルギー推進市民フォー ラム	先進的に取り組んでいる市民、事業者の代表や、学識者、行政代表がパネラーとなり、今後地域で進めるべき省エネルギー対策について意見交換。
山梨県 山梨日日新聞社 山梨放送	山梨県地球温暖化防止キャン ペーン「STOP温暖化フォーラム 2003」 ～地球のためにできること 山 梨からはじめよう～	気象予報士の石原良純氏の基調講演の後、パネルディスカッションを実施。
岐阜県地球温暖化防止活 動推進センター	地球温暖化防止シンポジウム ～自然エネルギーを取り入れよ う・風の有効利用～	風力発電の普及をテーマに、県民・事業者からは風を有効利用するための取組について発表。
ふじのくにアジェンダ21推 進会議 静岡県環境保全協会 静岡県環境ビジネス協議 会	地球温暖化防止セミナー	国立環境研究所による、事例発表「家庭での待機時消費電力カットの実験報告」、「ナタネ燃料での環境対策」を実施。
愛知県	地球温暖化防止月間講演会	講演会「地球温暖化問題と温暖化対策税について」(環境省総合環境政策局環境経済課長 佐野 郁夫氏)、「京都議定書の発効と待ったなしの地球温暖化対策」(名古屋大学大学院環境学研究科教授 柳下 正治氏)を実施したほか、地球温暖化防止等に関するパネルを展示。

主催	イベント名	内容
京エコロジーセンター	エコフェスタ	親子を対象とした温暖化防止に関するビデオなどの上映のほか、人形劇や紙芝居、エコクッキングなどのワークショップも実施。
京都府 京と地球の共生府民会議 (財)自治総合センター	京都環境フェスティバル2003	今年のテーマである「身近なことから はじめよう 環境によい暮らし～一人ひとりが環境を守り育てる主人公～」のもと、環境配慮型商品や新エネ・省エネ商品を紹介・販売することで、来場者がすぐに行動に移せるようなコーナーや、環境について多彩なイベントを実施。
NPO法人 気候ネットワーク	「市民が進める温暖化防止2003」 ～京都議定書応援・実践!!～	国際的な最新動向、温暖化防止に有効な炭素税、広がりつつある地域の温暖化対策等についての最新動向、温暖化防止に有効な炭素税、広がりつつある地域の温暖化対策等について議論。
大阪市 すきやねん大阪市民運動推進委員会	地球環境保全をめざす市民行動の集い	環境保全活動功労者表彰式やシンポジウムその他、コンサートやシンポジウム、クラフトコーナー(クリスマスリースやしめ縄の手作り)などのイベントを実施。また、「すきやねん、エコライフ ～まちの魅力・暮らしの魅力」と題したジェフ・バーランド氏(帝塚山学院大学人間文化学部教授)の講演会を実施。
環境自治体会議 環境政策研究所	政策交流会「自治体エネルギー政策のパワーアップ」	環境自治体会議の会員自治体である大阪府枚方市を会場に、「自治体エネルギー政策の原則を確立し、事業展開につなげよう」、「住民・自治体に対する国の支援策を検証し、新たな方向をつくりだそう」、「エネルギー供給事業者との協働のあり方を考えよう」の3点を主なねらいとして、「自治体エネルギー政策のパワーアップ」と題し、自治体エネルギー政策に関する交流会を企画。
環境省 (水と緑の惑星保全機構)	環境大臣と語るタウンミーティングin関西 【温暖化対策税を語る集い】	温暖化対策税についての国民的議論を喚起するため、タウンミーティングを実施。環境大臣・環境大臣政務官が出席。
兵庫県地球温暖化防止活動推進センター	グリーンエネルギーの普及拡大を私たちの手で	グリーンエネルギーメッセとして、企業や活動団体等の取組を模型やパネル展示等により紹介。

主催	イベント名	内容
神戸市 (環境局地球環境課地球環境係)	講演会「地球温暖化防止について考える」	講演会として、「地球温暖化防止のための広報戦略」(広報メディア研究所代表 上野弘子氏)、「地球温暖化問題と温暖化対策税」(環境省総合環境政策局長 松本省藏氏)を実施。その他、地球温暖化防止の啓発パネルを会場に展示。
奈良県 (環境政策課地球環境グループ)	地球温暖化防止月間パネル展	地球温暖化の仕組みや日常生活における温暖化防止の取組等を説明したパネルの展示を県内3カ所で巡回開催。会場では、「地球にやさしい生活を実践する家庭」の募集や「奈良県ストップ温暖化推進員」による地球温暖化問題講座など、さまざまな企画を実施。
NPO法人環境カウンセリング協会長崎 長崎大学環境科学部	環境シンポジウム「ごみの資源化」	基調講演として「有機性廃棄物の地域循環システムと地域社会の活性化」「有機性廃棄物のエネルギー化」、パネルディスカッションとして「皆で考えよう！ごみは資源だ ～温暖化防止、地域経済活性化を視野に入れながら有機性廃棄物の循環について考える～」を開催。
(財)環境情報普及センター(EIC)	EICの環境セミナーin鹿児島	地球温暖化問題等をはじめとする21世紀の新しい環境問題をテーマに最新の知見や動向などについて理解を深めるとともに、具体的な行動の動機付けとする事を目的としたセミナーを実施。

5. インターネットによる情報発信

(1)「環のくらし」ホームページ

ヒット件数：約1,747,000件(平成15年4月からの11ヶ月間)

環境省では、広く国民に向けて地球温暖化対策のための「環のくらし」を推進するため、ホームページを利用して以下の情報を発信

- ① 地域における地球温暖化対策や資料等の各種データ
- ② 国際交渉の現地レポートなどの最新情報
- ③ 地球温暖化の普及啓発のための資料作りに役立つ写真集や図表
- ④ コマメなくらしを推奨するための「みんなのできる10のコマメ」
- ⑤ エコハウスなど温暖化対策のための具体的な取組
- ⑥ 「環のくらし資料館」での普及啓発冊子等の紹介
- ⑦ 12月の温暖化防止月間に、「100万人のチャレンジ」として、国民一人ひとりの取組を表明するページを設置
- ⑧ 環境省の補助事業として、地方自治体が行った普及啓発事業で作成されたテレビコマーシャルを、3月中旬から動画配信

(2)「全国地球温暖化防止活動推進センター」ホームページ

ヒット件数：約742,000件(平成15年4月からの10ヶ月間)

全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)では、ホームページを利用して以下の情報を発信

- ① 地域における地球温暖化対策や資料等の各種データ
- ② 国際交渉の現地レポートなどの最新情報
- ③ 地球温暖化の普及啓発のための資料作りに役立つ写真集や図表
- ④ 「子どもプラザ」などのサイトによる、温暖化の知識と対策のための行動に関する情報提供